

| 日付 | 内容 |
|----|--|
| 4月 | 1・2日：新人教育プログラム（総論） |
| | 3日：新人教育プログラム（接遇・マナー） フォローアップ研修（接遇・マナー） |
| | 4日：新人教育プログラム（業務内容） |
| | 5日：新人教育プログラム（医療安全・感染対策） フォローアップ研修（医療安全・感染対策） |
| | 12日：回復期リハビリテーション病棟研修会 |
| | 12日：コミュニケーション 回復期リハビリテーション病棟 勉強会 多職種間連携 |
| | 25日：5Sについて |
| | 症例検討会（以下 症例発表タイトル） ・歩行の安定性向上～体幹及び非麻痺側下肢に着眼して～ ・歩行能力向上を目指して～全然大丈夫だったよ～ ・下肢巧緻性向上に繋げるジョギング動作 ・“食いたい”と思えるように～食事に興味がない症例～ ・貸してみな！自動的な行動の増加を目指して ・立ち上がり動作～ベッド周辺動作拡大を目指して～ ・ゼリー摂食訓練に繋げるためのアプローチの検討 |
| | PT：キネシオテーピングについて |
| | OT：肩関節の評価について |
| 5月 | 1日：診療報酬点数について |
| | 10日：危機予知トレーニング |
| | 21日：OSCE① |
| | 24日：OSCE② |
| | 27日：院外講師：呼吸器勉強会 |
| | 症例検討会（以下 症例発表タイトル） ・車椅子自走獲得を目指して ・より安全な立ち上がり動作獲得 ・肺気腫への関わり～胸郭可動性をkey pointにした治療～ ・ゼリーとお茶を摂取する～経口摂取を目標とし、生活リズムを整える～ ・歩行安定性向上を目指して～痛みなく歩くには～ ・安全な経口摂取への移行を目指して ・足底接地させ立位を促して |
| | PT：スタンダードプリコーションについて |
| | OT：FIMについて |

| 日付 | 内容 |
|---|--|
| 6月 | 21日：地域包括ケアシステム ICFの考え方 |
| | 29日：院外講師：呼吸器勉強会 |
| | 28日：症例検討会（以下 症例発表タイトル） <ul style="list-style-type: none"> ・端座位姿勢改善を目指した アプローチ ・楽に洋服が着れる～ 前開きジャージに合わせた身体反応の獲得～ ・移乗動作の介助量軽減を目指して ・呼吸機能の向上と 立ち上がり・移乗動作 ・応用歩行獲得に向けて ～歩行安定性向上するには～ ・安全で安定した食事摂取を目指して ・着座に着目して |
| | PT：姿勢抑制について |
| | OT：OTとしての専門性 |
| | 7月 |
| 10日：移乗方法・口腔ケア・基本的介助方法① | |
| 17日：移乗方法・口腔ケア・基本的介助方法② | |
| Webカンファレンス（医療安全について） | |
| 22日：院外講師：呼吸器勉強会 | |
| メンタルヘルスケア | |
| 症例検討会（以下 症例発表タイトル） <ul style="list-style-type: none"> ・自転車操作の獲得を目指す症例 ・右上肢機能改善を目指して ～無理なく右手を使いたい～ ・右膝が痛い～左足に力が入らない～ ・麻痺側を知ろう ・エアーマットでの起き上がり自立へ向けて ・歩行安定性の向上 ～不整地歩行獲得に向けて～ ・嚥下機能の向上を目指して | |
| PT：呼吸介助を実施するための基礎知識 | |
| 8月 | 9日：住環境整備、福祉用具・補装具の活用/介護保険 |
| | 20日：FIM勉強会① |
| | 27日：FIM勉強会② |
| | 症例検討会（以下 症例発表タイトル） <ul style="list-style-type: none"> ・安定した車椅子座位獲得を目指して ・今後のA D L動作拡大の為に～ 車椅子座位を獲得する～ ・床上動作獲得を目指して ・意識レベルと体動の改善を目指して ・歩行安定性の向上 ～足部に着目して～ |
| | PT：呼吸疾患聴診・打診について |

| 日付 | 内容 |
|-----|---|
| 9月 | 11日：院外講師：呼吸器勉強会 |
| | 13日：ADL評価と治療～FIMを中心に～ |
| | 17日：回復期リハビリテーション事業報告会 |
| | 18日：防災時の対応について |
| | 20日：褥瘡について |
| | 25日：接遇&マナー研修 |
| | 症例検討会（以下 症例発表タイトル） ・入院時と退院後のADL動作の比較 ・Weight control ～代謝異常と運動負荷量をkey pointとした治療～ ・座ること・歩くこと～体幹・骨盤に着目して～ |
| | PT：下肢の触診 OT:接遇・マナーについて、PDCAサイクル・記録について |
| 10月 | ワクチン接種について |
| | 17日：口腔ケア① |
| | 18日：コメディカルにおける吸引 |
| | 24日：口腔ケア② |
| | 症例検討会（以下 症例発表タイトル） ・「楽な姿勢で食べられるようになりたい」 ・歩行能力向上～座位・立位アライメントに着目して～ ・腰椎圧迫骨折～移乗動作に着目して～ |
| | PT：運動器スペシャリストの伝達講習 |
| 11月 | 8日：価値ある介入を行うためにーゴール設定、多職種・地域連携の再考ー |
| | 8日：回復期リハビリテーション事業報告会 |
| | 27日：医療におけるリスクマネジメント |
| | 症例検討会（以下 症例発表タイトル） ・“移る” ・起き上がり動作の獲得を目指して～肩甲帯と上肢に着目して～ ・車椅子用トイレでの下衣操作に着目 ・歩行安定性向上を目指して ・上肢機能向上を目指して ・起居動作能力の獲得を目指した延髄梗塞を呈する症例 |
| | PT：運動処方について |
| | |
| 12月 | 4日：院外講師：呼吸器勉強会 |
| | 18日：医療安全で大切なこと |
| | webカンファレンス |
| | 25日：患者誤認 |
| | PT：肩関節について |

| 日付 | 内容 |
|----|--|
| 1月 | 6日：PT・OT合同勉強会 |
| | 17日：緊急時の対応 |
| | 22日：コミュニケーションのあり方 |
| | 28日：OSCE③ |
| | 29日：OSCE④ |
| | 症例検討会（以下 症例発表タイトル） <ul style="list-style-type: none"> ・車椅子座位での食事動作獲得を目指して ・小脳梗塞を呈した症例の歩行機能に着目して ・寝返り・起き上り動作介助量軽減を目指して PT：実習指導について OT：実習指導について |
| 2月 | ベッドの有効利用-看護・介護する皆様の身体的負担の軽減を目指して- |
| | Webカンファレンス～2014年度診療報酬改定の狙いとポイント～ |
| | 13日：緊急時の対応について① |
| | 21日：院外講師：呼吸器勉強会 |
| | 26日：感染対策～ノロウイルスについて～ |
| | 症例検討会（以下 症例発表タイトル） <ul style="list-style-type: none"> ・トロミがない水が飲みたい ・久しぶりに外に行きたい～標準型車椅子乗車獲得を目指して～ ・起きるのが怖い ・自宅退院を目指して～歩行動作に着目して～ PT：腰部疾患について |
| 3月 | 14日：緊急時初期対応・BLSについて② |
| | PT：姿勢評価について |
| | 入職者研修 |